



2024年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月12日

上場会社名 株式会社グラフィートデザイン 上場取引所 東
 コード番号 7847 URL https://www.gd-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 拓郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部担当 (氏名) 窪田 悟 TEL 0494-62-2800
 定時株主総会開催予定日 2024年5月30日 配当支払開始予定日 2024年5月31日
 有価証券報告書提出予定日 2024年5月31日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2024年2月期の業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	2,652	△25.3	152	△80.2	236	△73.5	175	△71.5
2023年2月期	3,551	6.6	770	9.5	895	18.2	614	19.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	27.03	—	3.5	3.8	5.7
2023年2月期	95.07	—	12.5	14.4	21.7

(参考) 持分法投資損益 2024年2月期 -百万円 2023年2月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	6,045	4,891	80.9	754.16
2023年2月期	6,442	5,085	78.9	786.47

(参考) 自己資本 2024年2月期 4,891百万円 2023年2月期 5,085百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	244	△98	△377	3,629
2023年2月期	362	△307	△210	3,814

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	—	10.00	—	40.00	50.00	323	52.6	6.6
2024年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00	259	148.0	5.2
2025年2月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		133.3	

(注) 1. 2023年2月期期末配当金の内訳 普通配当金10円 特別配当金30円

2. 2024年2月期配当金の内訳 中間配当金 普通配当金10円 創立35年記念配当金10円

期末配当金 普通配当金10円 創立35年記念配当金10円

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,319	3.3	56	—	58	—	33	—	5.13
通期	2,740	3.3	209	37.3	214	△9.5	145	△16.7	22.50

(注) 詳細は、添付書類P. 2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況(次期の見通し)」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P. 13「3. 財務諸表及び主な注記(5) 財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期	6,945,600株	2023年2月期	6,945,600株
② 期末自己株式数	2024年2月期	460,147株	2023年2月期	479,147株
③ 期中平均株式数	2024年2月期	6,480,262株	2023年2月期	6,466,453株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況(次期の見通し)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(持分法損益等)	13
(収益認識関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限解除により、個人消費活動やインバウンド需要が回復し、経済活動も正常化に向かっております。その一方、物価高によるコスト上昇や労働需給の逼迫が見られ、また、急激な為替変動やロシア・ウクライナ情勢を背景としたグローバルサプライチェーンの混乱等から資源価格の上昇の影響もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

こうした外部環境の中、ゴルフ業界におきましては、行動制限緩和以降他のレジャー支出への切り替えが進み、ゴルフクラブ等の販売数量は前年度実績から減少傾向となりました。このことから、自社ブランドシャフトの受注が大きく減少したことに伴い、操業度の低下等による原価率上昇からの売上総利益率の低下、さらに物価高による諸経費の上昇が加わり、売上高及び各段階利益ともに大幅に減収減益となりました。

その結果、当事業年度の業績は、売上高2,652,847千円（前期比25.3%減）、営業利益152,466千円（前期比80.2%減）、経常利益236,819千円（前期比73.5%減）、当期純利益175,179千円（前期比71.5%減）となりました。

主要セグメントについては下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等製造販売及びゴルフクラブ組立加工事業を行っております。

したがって、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

(次期の見通し)

翌事業年度の見通しといたしましては、国内経済においては、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しやインバウンド需要の増加などにより、社会経済活動は緩やかながら回復の動きが見込まれます。一方、世界経済においては、欧米の金融引締め政策による為替相場の円安傾向、ウクライナや中東地域の情勢混乱による原材料価格の高止まりを背景とした世界的な物価高等、景気動向については決して楽観できる状況ではなく、今後も見通しが立てにくい状況で推移していくものと思われま

す。ゴルフ業界におきましては、コロナ禍を契機にゴルフは三密を避けられる屋外スポーツであることが認知されており、ゴルフプレースタイルの変化や楽しみ方の多様化が進んでおります。しかしながら、国内市場における製品在庫の問題に加えて主要メーカー各社における市場競争は一段と厳しさを増しており、海外市場においてもシェア獲得競争が激化する中、為替相場における影響も看過できないことから、引き続き厳しい環境下におかれていくものと思われま

す。このような環境の中、当社は安定した受注量獲得を強化し、また、米国市場に対しての販売先の拡充と自社ブランドシャフトの浸透を目指し、業績の向上に努めてまいります。世界的な物価の動向や為替相場の急激な変動等がリスク要因となり、予断を許さない状況が続くものと思われま

す。上記の動向等に基づき当社の翌事業年度の予想は、売上高2,740百万円（前期比3.3%増）、営業利益209百万円（前期比37.3%増）を見込んでおりますが、経常利益に関して前事業年度では為替差益が貢献しましたが、翌事業年度は為替相場の見通しが立てにくいことから為替差損益については見込んでおりません。よって、経常利益は214百万円（前期比9.5%減）の見込みとなり、当期純利益も145百万円（前期比16.7%減）を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産・負債・純資産の状況

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ396,772千円減少し、6,045,497千円となりました。

これは主に売上債権が300,339千円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ202,151千円減少し、1,154,430千円となりました。

これは主に、未払法人税等が176,639千円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べ194,620千円減少し、4,891,066千円となりました。

主な要因は、当期純利益175,179千円を計上した一方、配当金の支払額388,367千円（中間配当含む）を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は80.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動キャッシュ・フローが244,461千円の純収入、投資活動キャッシュ・フローが98,980千円の純支出、財務活動キャッシュ・フローが377,561千円の純支出となった結果、前事業年度末に比べ185,216千円減少し、3,629,712千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は244,461千円（前年同期は362,710千円の獲得）となりました。

これは主に、税引前当期純利益が269,380千円となり、売上債権が300,339千円減少し、法人税等の支払が318,520千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は98,980千円（前年同期は307,320千円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得により117,444千円の支出となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は377,561千円（前年同期は210,712千円の使用）となりました。

これは主に、短期借入金の純増減10,000千円の増加となったものの、配当金の支払387,561千円の支出によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は次のとおりです。

	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期
自己資本比率	82.3%	79.4%	79.0%	78.9%	80.9%
時価ベースの自己資本比率	48.7%	58.0%	65.3%	85.5%	84.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	278.9%	341.3%	36.4%	105.6%	160.7%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	49.9	38.0	320.8	138.2	90.1

(注) 1. 自己資本比率：自己資本/総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

* 各指標は、個別ベースにより算出しております。

* 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除）により算出しております。

* キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

* 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識しておりますが、経営基盤の一層の強化と積極的な事業展開に備え、内部留保の充実を基本方針とするとともに、株主資本の増大を目指す所存であります。したがって、安定した配当と内部留保の確保をバランス良く実施していくことを、利益配分の基本方針としております。

こうした考えのもと、上記方針に基づき当期の期末配当につきましては、1株当たり普通配当10円に創立35年記念配当10円を加えた20円とし、中間配当と合わせた年間配当を1株当たり40円とさせていただきたいと存じます。

また、内部留保金の使途につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、市場ニーズに応える技術・製造開発体制を強化し、さらには、グローバル戦略の展開を図るために有効投資し、将来の事業展開を通じて株主の皆様へ還元させていただきたいと考えております。

上記方針に基づき、2025年2月期以降の配当につきましては、以下のとおりとさせていただきたいと存じます。

- ① 普通配当30円（中間配当15円、期末配当15円）をベース配当とする。
- ② 特別配当を業績に応じて普通配当に加算する。
- ③ 特別配当の決定は第3四半期決算後とする。
- ④ 配当性向40%を目安とする。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際財務報告基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当事業年度 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,814,929	3,629,712
受取手形	8,383	10,164
電子記録債権	195,389	51,490
売掛金	543,051	384,829
商品及び製品	259,298	353,230
仕掛品	159,719	130,310
原材料及び貯蔵品	104,754	88,605
前払費用	5,034	7,929
短期貸付金	701	—
未収入金	1,166	849
未収還付法人税等	—	61,308
未収消費税等	39,323	—
その他	8,532	4,898
貸倒引当金	△741	△443
流動資産合計	5,139,542	4,722,886
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,396,512	1,473,272
減価償却累計額	△840,756	△881,592
建物(純額)	555,755	591,680
構築物	371,073	372,273
減価償却累計額	△320,105	△327,526
構築物(純額)	50,968	44,746
機械及び装置	240,885	275,827
減価償却累計額	△175,368	△193,047
機械及び装置(純額)	65,517	82,780
車両運搬具	78,185	79,639
減価償却累計額	△49,691	△59,162
車両運搬具(純額)	28,493	20,476
工具、器具及び備品	255,476	273,890
減価償却累計額及び減損損失累計額	△181,880	△211,709
工具、器具及び備品(純額)	73,596	62,181
土地	208,671	216,671
建設仮勘定	33,430	8,000
有形固定資産合計	1,016,433	1,026,536
無形固定資産		
特許権	1,138	930
商標権	8,294	6,641
ソフトウェア	20,395	18,030
その他	1,145	568
無形固定資産合計	30,973	26,170

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当事業年度 (2024年2月29日)
投資その他の資産		
投資有価証券	33,151	37,941
長期前払費用	2,614	8,762
保険積立金	97,619	107,596
会員権	13,201	12,901
繰延税金資産	108,571	102,540
その他	163	163
投資その他の資産合計	255,320	269,904
固定資産合計	1,302,727	1,322,610
資産合計	6,442,269	6,045,497
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,794	181,542
短期借入金	382,835	392,835
未払金	33,612	26,792
未払費用	30,889	30,510
未払法人税等	183,696	7,057
未払消費税等	—	19,359
預り金	5,089	3,995
賞与引当金	53,715	54,391
その他	1,236	2,007
流動負債合計	959,869	718,493
固定負債		
役員退職慰労引当金	221,816	241,419
退職給付引当金	84,928	103,007
資産除去債務	89,967	91,511
固定負債合計	396,712	435,937
負債合計	1,356,582	1,154,430

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当事業年度 (2024年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金		
資本準備金	582,653	582,653
資本剰余金合計	582,653	582,653
利益剰余金		
利益準備金	39,351	39,351
その他利益剰余金		
別途積立金	1,700,000	1,700,000
繰越利益剰余金	2,587,965	2,373,219
利益剰余金合計	4,327,316	4,112,570
自己株式	△423,504	△406,708
株主資本合計	5,076,077	4,878,128
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,609	12,938
評価・換算差額等合計	9,609	12,938
純資産合計	5,085,687	4,891,066
負債純資産合計	6,442,269	6,045,497

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
売上高	3,551,282	2,652,847
売上原価		
製品期首棚卸高	146,355	259,298
当期製品製造原価	1,518,302	1,270,476
当期商品仕入高	214,560	89,242
合計	1,879,218	1,619,017
製品期末棚卸高	259,298	353,230
製品売上原価	1,619,920	1,265,786
売上総利益	1,931,361	1,387,061
販売費及び一般管理費	1,160,442	1,234,595
営業利益	770,919	152,466
営業外収益		
受取利息	1,227	4,922
受取配当金	1,229	1,293
為替差益	116,373	72,010
雇用調整助成金	—	6,732
受取奨励金	4,428	1,415
雑収入	3,490	4,518
営業外収益合計	126,749	90,891
営業外費用		
支払利息	2,581	2,663
雑損失	31	3,874
営業外費用合計	2,613	6,538
経常利益	895,055	236,819
特別利益		
保険解約戻金	6,301	33,115
固定資産売却益	1,556	679
特別利益合計	7,858	33,795
特別損失		
固定資産除却損	168	664
ゴルフ会員権売却損	—	570
特別損失合計	168	1,234
税引前当期純利益	902,745	269,380
法人税、住民税及び事業税	297,002	89,631
法人税等調整額	△9,040	4,570
法人税等合計	287,961	94,201
当期純利益	614,783	175,179

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		672,980	40.7	457,964	34.1
II 労務費	※1	540,560	32.7	503,362	37.5
III 外注費		258,672	15.6	218,349	16.3
IV 経費	※2	182,943	11.0	162,155	12.1
当期総製造費用		1,655,156	100.0	1,341,832	100.0
期首仕掛品棚卸高		90,840		159,719	
合計		1,745,997		1,501,551	
期末仕掛品棚卸高		159,719		130,310	
他勘定振替高	※4	67,975		100,764	
当期製品製造原価		1,518,302		1,270,476	

(注)

前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
※1 労務費には次の費目が含まれております。		※1 労務費には次の費目が含まれております。	
賞与引当金繰入額	32,351千円	賞与引当金繰入額	31,775千円
退職給付費用	17,206千円	退職給付費用	22,217千円
※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。		※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。	
減価償却費	41,054千円	減価償却費	42,870千円
賃借料	663千円	賃借料	693千円
工場消耗品費	95,969千円	工場消耗品費	75,378千円
保険料	11,657千円	保険料	11,809千円
3 原価計算の方法		3 原価計算の方法	
原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。		原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。	
※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。		※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。	
広告宣伝費への振替高	66,068千円	広告宣伝費への振替高	97,107千円
研究開発費への振替高	1,906千円	研究開発費への振替高	3,656千円

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,264,172	4,003,523	△423,504	4,752,284
当期変動額									
剰余金の配当						△290,990	△290,990		△290,990
当期純利益						614,783	614,783		614,783
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	323,793	323,793	—	323,793
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,587,965	4,327,316	△423,504	5,076,077

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,912	3,912	4,756,196
当期変動額			
剰余金の配当			△290,990
当期純利益			614,783
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,697	5,697	5,697
当期変動額合計	5,697	5,697	329,490
当期末残高	9,609	9,609	5,085,687

当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,587,965	4,327,316	△423,504	5,076,077
当期変動額									
剰余金の配当						△388,367	△388,367		△388,367
自己株式の処分						△1,558	△1,558	16,796	15,238
当期純利益						175,179	175,179		175,179
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△214,745	△214,745	16,796	△197,949
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,373,219	4,112,570	△406,708	4,878,128

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	9,609	9,609	5,085,687
当期変動額			
剰余金の配当			△388,367
自己株式の処分			15,238
当期純利益			175,179
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,328	3,328	3,328
当期変動額合計	3,328	3,328	△194,620
当期末残高	12,938	12,938	4,891,066

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	902,745	269,380
減価償却費	106,863	120,618
保険解約返戻金	△6,301	△33,115
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	91	△297
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20,950	19,602
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,019	676
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,982	18,078
受取利息及び受取配当金	△2,456	△6,215
支払利息	2,581	2,663
為替差損益 (△は益)	△54,478	△46,862
雇用調整助成金	—	△6,732
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,556	△679
固定資産除却損	168	664
売上債権の増減額 (△は増加)	△92,581	300,339
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△174,609	△48,375
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,257	△87,252
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	12,656	△17,766
その他	△57,634	68,020
小計	704,699	552,746
利息及び配当金の受取額	2,456	6,215
利息の支払額	△2,622	△2,712
雇用調整助成金の受取額	—	6,732
法人税等の支払額	△341,823	△318,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	362,710	244,461
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△300,273	△117,444
無形固定資産の取得による支出	△7,556	△6,085
有形固定資産の売却による収入	2,789	680
ゴルフ会員権の売却による収入	—	30
保険積立金の積立による支出	△9,823	△10,211
保険積立金の解約による収入	6,510	33,349
貸付金の回収による収入	1,033	701
投資活動によるキャッシュ・フロー	△307,320	△98,980
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	80,000	10,000
配当金の支払額	△290,712	△387,561
財務活動によるキャッシュ・フロー	△210,712	△377,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,478	46,862
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△100,844	△185,216
現金及び現金同等物の期首残高	3,915,774	3,814,929
現金及び現金同等物の期末残高	3,814,929	3,629,712

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、財務諸表に与える影響はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(収益認識関係)

(1) 収益の分解情報

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

前事業年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(千円)

	ゴルフシャフト製造販売事業	3,311,119
	ゴルフクラブ組立加工事業	165,395
	その他	74,767
	顧客との契約から生じる収益	3,551,282
	その他の収益	—
	外部顧客への売上高	3,551,282

当事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(千円)

	ゴルフシャフト製造販売事業	2,418,813
	ゴルフクラブ組立加工事業	160,883
	その他	73,151
	顧客との契約から生じる収益	2,652,847
	その他の収益	—
	外部顧客への売上高	2,652,847

(2) 当事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報

① 契約資産及び契約負債の残高等

該当事項はありません。

② 残存履行義務に配分した取引価格

残存履行義務に配分した取引価格については、契約期間が1年を超える契約がないため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前事業年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ組 立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	3,311,119	165,395	74,767	3,551,282

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
2,178,617	874,906	497,757	3,551,282

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
PRO'S CHOICE GOLF SHAFTS, INC	828,444	スポーツ用品関連事業

当事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ組 立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	2,418,813	160,883	73,151	2,652,847

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
1,657,520	676,099	319,227	2,652,847

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
PRO'S CHOICE GOLF SHAFTS, INC	675,219	スポーツ用品関連事業

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前事業年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前事業年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前事業年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)		当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	
1株当たり純資産額	786.47円	1株当たり純資産額	754.16円
1株当たり当期純利益	95.07円	1株当たり当期純利益	27.03円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
当期純利益	614,783千円	175,179千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益	614,783千円	175,179千円
期中平均株式数	6,466,453株	6,480,262株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。